



笑顔あふれる大戸小

大戸小マスコットすぎびー

# 大戸小だより

URL:<http://oto-e.saitama-city.ed.jp/>

開校148年 学校教育目標 ○かしく ○やさしく ○たくましく



令和3年1月29日  
学校だより2月号  
さいたま市立大戸小学校  
☎831-3796  
明治6年開校

## 季節のかわり目「節分と立春」

校長 長島 クミ子

節分は、本来は季節を分けるという意味で、現在では立春の前の日をさすようになりました。立春は一年の始まりということで旧暦ではお正月を示し、節分は大みそかにあたります。節分は2月3日ごろですが、今年（ことし）は124年ぶりに2月2日になります。

節分に豆をまくのは「魔滅」（魔を滅する）に通じ、鬼にぶつけ、豆を歳の数だけ食べることにより、無病息災を願ったことを示しています。また、においの強いものやとがったものは鬼を遠ざけ、邪気が入ってこないことから、イワシとヒイラギをかざったといわれています。節分は、邪気を払い、たくさんの福が来るようにと「鬼は外」「福は内」といって新しい年をむえるための年中行事です。



一年の季節の冬と春の節目をむかえるこの時期に、1年間の成長をふりかえり、今年度の課題を見つけ、次年度にむけての夢をもち、具体的な目標を考えてみましょう。

「春植えざれば秋実らず」ということわざがあります。春に種をまかないと秋の収穫はできません、つまり、やるべきことをやっておかないと成功は望めないという意味です。この1年間、みなさんは、新しい生活様式の中、目標をたて、たいへんよくがんばって生活をしてきました。不安や心配なこともあったことでしょう。その中でも自分の気持ちをコントロールしながら、「笑顔あふれる大戸小」にむけて日々笑顔であいさつをかわし、笑顔いっぱい（す）に過ごしていました。立春をむかえる2月、今年度のよかったことは継続し、課題を改善するためには何をしたらよいか具体的な目標を考えて、新年度をむかえる準備の月（じゅんび）にしていきましょう。

最後に、まだまだ、寒い日は続きます。みなさんは、寒い中でも、外で元気に遊び、体育の授業も一生懸命（いっしょうけんめい）にがんばっています。「よく食べ、よく寝て、よく遊び、よく学び」、規則正しい生活と体調管理をしっかりと（ね）して、インフルエンザや風邪等のウイルスにも負けない強い心（こころ）とからだをつくることを心がけていしましょう。



【保護者の皆さまへ】緊急事態宣言が再発令され、3週間が過ぎました。減少傾向ではございますが、まだ油断のできない状況です。今後も感染拡大防止に向けて、石鹸での手洗い、手指消毒、マスクの着用等を指導してまいります。新型コロナウイルス感染症の収束に向けて、今後ともご協力の程よろしくお願いたします。